

PTA新聞

倉北

育友

No.117

— おもな内容 —

- 1P 運動会・球技大会
- 2P 校長挨拶・新執行部紹介
生活実態調査・進路報告
- 3P 人権研修会・大学訪問・異文化研修
- 4P 強歩大会・旬彩展
- 5P 部活動近況報告
- 6P 全国大会出場部活紹介
高校生レストラン・レシピ紹介



運動会

運動会を終えて、「The time is treasure」のスローガン通り今回の運動会は一生の宝物になったと感じています。前日が悪天候だったため、朝早くからの会場設営に始まり、原稿をど忘れした選手宣誓、勝敗の予測ができない新種目の騎馬戦一騎、そしてプログラム最後の色別リレーなど大変盛り上がりを見せました。思いがけないハプニングやトラブルもありましたが、無事に運動会を終えることができ、支えてくださった方々にとっても感謝しています。ありがとうございました。

前期体育副委員長 岸田 花音 (河北中学校出身)

球技大会

数年振りの球技大会を終えて、最初は企画通りに進行するの不安な部分がありましたが、執行部をはじめ各クラスの体育、企画委員がスムーズに進行してくださったおかげで、球技大会を成功させることができました。そして、各種目の決勝戦は全校生徒が観戦し、とても盛り上がりました。全校のことを考え企画するのは大変でしたが、執行部の人たちや先生方がサポートしてくれたおかげでとても助かり、普段どれだけ多くの人たちに支えてもらっているかを知るよい機会になりました。体育委員長として高校生活最後の学校行事を飾って本当によかったです。前期体育委員長 大村 嵐 (浜協中学校出身)

2学期を振り返って

校長 横山 尚登

2学期は生徒主体の活動が成功しました。生徒会執行部からの提案で実現した球技大会のことです。これは一部の生徒の思いつきではなく、全校生徒からアンケートを取り2年越しで生徒の意見をまとめ、生徒会提案として職員会議に提出し承認されたものです。

1年目は企画内容が不十分であると職員会議より突き返されますが、生徒会執行部はすぐに再検討し先ずは昼休憩の時間を使ってやってみたくと再提案。先生方もそれならどれだけやれるか様子を見ようと、すぐには学校行事とせずに「昼休憩の案」で実施を認めました。提案2年目となる今年は早くから入念な検討を行い、運動会と併せて一つの行事とするという案を提示、企画も運営もすべて生徒が行うという初の試みが実現しました。決勝戦には全校生徒が体育館に集まり、声援と拍手を送りました。

私は、この球技大会を生徒が主体となって成功させたことが嬉しく、誇らしく思います。改めて本校生徒は素晴らしい力を持っていると感じました。

平成30年度 後期生徒会役員

生徒会長 2年健総2組 谷 悠太 (河北中学校出身)

私は、学校生活を送る上で生徒同士の関係が大切だと考えています。クラスそして学年関係なく良い関係が築ければ楽しい学校生活が送れると思います。それは、行事などの活性化にも繋がっていくと思います。そのために、まずあいさつ運動に力を入れていきます。代々受け継がれている「あいさつ日本一」という目標を引き続き目指し、気持ちの良いあいさつをして、良い関係を築いていきたいと思っています。そして、校内だけでなく地域の方々にも気持ちの良いあいさつをして倉吉北高をより良くしていきたいです。

生徒副会長 2年健総1組 花倉 響 (中山中学校出身)

私は、生徒副会長として会長を支え、全校生徒がより良い学校生活が送れるようにサポートしていきます。具体的に、多くの生徒の声に耳を傾けて意見を取り入れて、生徒会活動を活性化していきたいと考えています。そのために、クラスや学年の壁を越えて生徒同士が意見を言い合える、また話し合える環境作りをしていきます。そして、仲間意識を高め生徒全員が一丸となって「チーム倉北」としてより良い学校にしていきたいです。



生徒会長	谷 悠太 (2健総2)	副	児玉ひかり (2特進)
副会長	花倉 響 (2健総1)	副	杉川柊太郎 (2健総1)
代議員長	漆原 悠人 (2特進)	副	西村 美里 (2健総1)
風紀委員長	岡崎 志治 (2調理)	副	山崎唯梨香 (2健総1)
体育委員長	清水 麻那 (2特進)	副	金本侑里香 (2特進)
保健委員長	岡本 優花 (2調理)	副	谷本 光 (2特進)
図書委員長	川本 亜美 (2特進)	副	内川翔一郎 (2特進)
企画委員長	井手添圭哉 (2特進)	副	戸崎 圭大 (2特進)
クラブ委員長	大西 慶 (2健総1)	副	山崎 浩登 (2調理)
会計監査	山口 泰雅 (2特進)	副	坂口 裕音 (2特進)
書記長	山崎 隼大 (2特進)	副	宮脇 康太 (2特進)
選挙管理委員長	伊藤 秀虎 (2健総2)	副	
会 計	田熊 陽与 (2健総2)	副	

平成30(2018)年度 進路状況

大学	大学 (国公立)	鳥取大、島根大2、鳥取環境大、高知工科大
	大学 (私立)	千葉工大、神奈川大、皇學館大、平安女学院大、大阪産大、大阪商大、関西福祉科学大5、甲子園大、天理大、鳥取看護大、環太平洋大、九州共立大、神戸親和女子大
短大	短期大学 (公立)	大分県立芸術文化短大
	短期大学 (私立)	大阪成蹊短大、大手前短大、鳥取短大5、美作大短大部
専門等	専修学校 (専門課程)	辻調理師、ESPエンターテイメント大阪、大阪歯科衛生学院、大阪工業技術、関西ビューティープロ、鳥取市医療看護、鳥取社会福祉、YMCA米子医療福祉2、米子医療センター附属看護、県立農業大学校、県立倉吉総合看護、日本海情報ビジネス、岡山医療福祉、岡山情報ビジネス学院3
	各種学校、その他教育機関	国立音楽院

平成30(2018)年度 就職先 (内定名簿)

中山精工(株)鳥取工場、(株)西田製作所、(社)赤崎福祉会、(株)トンボ倉吉工房、日本郵政(株)中国支社 倉吉・鳥取、尾池工業(株)、(株)エースバック 鳥取倉吉工場、(株)北海製罐、(株)DAO・CC、(一財)空港保安事業センター、花王(株)小田原事業所、ANA FESTA(株)、(株)ホテルニューアワジ、みのる産業(株)ゴルフ事業部(後楽ゴルフ倶楽部)、(株)エコパートナーズ、自衛隊(陸上・海上)、ホテルマネージメントインターナショナル(株)保性館、(株)稲田屋〈東京〉、日本クルーズ客船(株)、(株)フーズネット、(株)万〈兵庫〉、(株)ユニクロ、石原軽天(有)

生活実態調査から

今年度の「生活実態調査」は、7月の期末試験終了後と8月の夏休み明けにそれぞれ1週間ずつ実施しました。その結果、課題が二つありました。

1 歯をみがいているけれど、磨き残しがある??

歯科検診結果で、むし歯要治療者が45%に対し、1日に2~3回歯みがきをしていると答えた生徒は、両調査とも約80%でした。また、間食をしている生徒は、平日40%弱、休日70%でした。

現在むし歯治療率は19%です。冬休み中に治療をお願いします。

2 平日と休日の生活習慣の差がある

朝食をとっている生徒は、平日は90%、休日は76%でした。休日に食べない理由について「昼まで寝ていた」という記入が目立ち、起きる時間も寝る時間も平日とのずれが大きく生じていました。

学校で、家庭で 課題解決のために...

- 磨き残しを減らす歯みがきの仕方、間食の取り方について呼びかけ
- むし歯の治療を勧める
- 平日と休日の寝る時間を、2時間差にとどめる
(例 平日10時に寝ている人は、12時までには寝る)

*平日と休日の就寝時刻が2時間以上ずれる子どもほど、「なんでもないのにイライラする」という統計が出ています。
(保健室で見る早寝・早起き・朝ごはんの本3 スゴい!生活習慣の力より)

人権教育公開授業 (1・2年)

11月14日(水)に、1・2年生の各クラスで人権教育LHR公開授業を行いました。当日は、保護者11名、外部から5名の参観がありました。また公開授業の保護者研修懇談会には6名の保護者の出席があり、授業の感想や、人権教育に対する取り組みの必要性など、活発な意見交換が行われました。

1年生のクラスでは、「識字」をとおして一人ひとりが普段の生活を振り返り、他人事ではなく、自分の問題として行動することの必要性を考えることができたと思います。

2年生は、男女共同参画社会の実現に向けて何が壁となっているのかを考えさせたい思いから、全クラス統一テーマで「男女共同参画」について調べ、発表をしました。

将来、必ずあらゆる男女共同参画の問題に直面すると思います。その時、自分自身がどう考え行動できるのか、引き続き今後の生活に繋げてほしいと思います。



人権について考える



人権教育全校講演会 (10/17)

坂田かおりさん(人権テイクルート代表)をお招きして、「いのち輝いて生きる」というテーマで、坂田さんの力強い語りを受けて、生徒たちの感想からは、命の大切さに加え、自身の人権に対する考え方やこれからの生き方を深く考えるきっかけになったように感じます。

島根大学訪問

2年特別進学コース 戸崎 圭大(北溟中学校出身)

今回島根大学に訪問させていただいて、実際に自の目で見たら、先輩のお話を聞くことができ、自分のイメージや文字で書いてある情報ではわからない「生きた島根大学」を知ることができました。

島根大学の特色として、きれいなキャンパスの中に充実した設備・施設と、総合大学である利点をいかした学びです。なにより意欲あふれ、自分の将来をしっかりと見つめている学生がたくさんいる、活気ある大学というところに魅力を感じました。

自分も進学して学びたい!という思いがさらに強くなりました。今回の素晴らしい体験をいかし、今後の高校生活で、希望する進路に進むことができるよう精一杯頑張っていきたいと思います。



異文化研修



2年健総1組 谷口さくら(倉吉西中学校出身)

私は7月15日～29日までアメリカのロサンゼルスへ英語を学びに短期留学をしました。私はこの留学で、たくさんのことを学び、感じる事が出来ました。最初は、自分から積極的に話しかけることが出来ず、コミュニケーションが上手く取れませんでした。でも日を重ねるごとに、「これでは留学をした意味がない」と思い、つたない英語でも積極的に話しかけてみました。すると相手もこちらの言いたいことを理解しようとしてくれ、そのおかげでたくさんの人と友達になることが出来ました。また、留学中に本当の家族のように接してくれたり、一緒にお出かけをしたりいろいろな経験をさせてくださったホームステイファミリーをはじめ、たくさんの場面でサポートや後押しをくださった先生方、友達、そして何より家族にとっても感謝しています。

最後に私はこの留学をとおして、今まで以上にもっと英語を学んでいきたいと思いました。これからは留学先で経験したことや感じたことを活かして生活していきたいと思います。



強歩大会



1年調理科 蓮佛 蒼 (湖東中学校)
 人生で初めての強歩大会。土地勘がなくチェックポイントに立っている先生に道を聞きながら歩きました。正直、今まで30キロも歩いたことがなく、歩ききれぬか不安でした。しかし友達と話しながら歩いていると、30キロは短い距離に感じられて、あっという間に完歩できました。ただ今回の強歩大会での失敗は、途中にあるチェックポイントで豚汁を4杯も食べてしまい、後半歩くのがしんどくなったということです。豚汁はとても身に染みる味でサイコーでした。来年の強歩大会では距離も長くなるそうなので豚汁の量は減らしたいと思います。来年も楽しみたいです。



旬彩展は今年で10回目という節目の年であり、倉吉パープルタウンパープル広場にて、11月17日(土)18日(日)の2日間開催しました。文化部(インターアクトクラブ・美術部・書道部)部落解放研・調理クラブと選択授業(情報・福祉・書道・美術)による作品、調理科の実習風景の写真などを展示しました。

本年度は展示だけでなく、ダンス部による迫力あるダンスの披露、合唱部は館内に響き渡るほどの歌声を発表、インターアクトクラブの活動と国際理解教育の留学についての発表、茶道部の呈茶、調理クラブによるだし巻き玉子の実演試食会などを行い、大変盛り上がりしました。

旬彩展期間中は多くの方にご来場いただき、誠にありがとうございました。(福)



部活動近況報告

第100回全国高校野球選手権記念鳥取大会

1回戦 対鳥取城北 1-9 敗退

東海インターハイ

自転車競技

中江 晴陽 (3年 久米中出身)

男子 4000m 速度競争出場

男子個人ロードレース (70.0キロ) 出場

陸上

棒高跳び 前田 直樹 (3年 大栄中出身) 出場

やり投げ 谷尾 俊樹 (3年 気高中出身) 6位 61m47

柔道

男子 66 kg級 岸本 悠希 (2年 上郡中出身) 1回戦敗退

女子団体 2回戦敗退

女子 48 kg級 山田 楓花 (2年 河北中出身) 1回戦敗退

女子 52 kg級 山田さくら (3年 河北中出身) 1回戦敗退

女子 63 kg級 福井 綾乃 (1年 河北中出身) 2回戦敗退

女子 78 kg級 森田 百世 (2年 長田中出身) 1回戦敗退

第58回全日本吹奏楽コンクール鳥取県大会

小編成高校部門 銀賞

第85回 NHK 全国学校音楽コンクール鳥取県大会

金賞

同コンクール中国ブロック大会

奨励賞

第61回鳥取県高校新人大会

陸上

女子 総合5位

ハンマー投げ 優勝 福山 愛羅 (2年 北浜中出身) 45m98 (大会新)

3位 樋口 美咲 (1年 後藤ヶ丘中) 25m50

やり投げ 2位 松田ひなた (2年 北浜中出身) 36m53

5位 田中 愛海 (1年 北浜中出身) 17m79

砲丸投げ 4位 樋口 美咲 (1年 後藤ヶ丘中) 8m61

男子

走り幅跳び 2位 今西 弘汰 (2年 香住第一中出身) 6m48

棒高跳び 2位 中村 雄大 (1年 香住第一中出身) 3m70

3位 今西 弘汰 (2年 香住第一中出身) 3m50

やり投げ 6位 宮崎 伶 (2年 河北中出身) 45m31

三段跳び 優勝 今西 弘汰 (2年 香住第一中出身) 14m55

秋季鳥取県高校野球大会

1回戦 対岩美 7-6

2回戦 対鳥取城北 3-15 敗退 ベスト8

第73回国民体育大会 2018 福井しあわせ元気国体

自転車少年男子

西條 玲緒 (2年 北浜中出身) 1000m

タイムトライアル 1分10秒745

バスケットボール少年男子

1回戦 鳥取対京都 60-101 敗退

宮脇 蓮 (3年 河北中出身) 出場

柔道少年女子

1回戦 鳥取対熊本 0-5 敗退

福井 綾乃 (1年 河北中出身) 山田さくら (3年 河北中出身) 出場

第97回全国高校サッカー選手権鳥取県大会

1回戦 対鳥取工 2-2 (PK2-4) 敗退

第27回中国高等学校新人陸上選手権

男子 棒高跳 4位 中村 雄大 (1年 香住一中出身)

女子 ハンマー投げ 優勝 福山 愛羅 (2年 北浜中出身)

やり投 7位 松田ひなた (2年 北浜中出身)

陸上 U20・U18 選手権大会

女子 ハンマー投げ 11位 福山 愛羅 (2年 北浜中出身)

鳥取県秋季大会兼全国高校選抜大会鳥取県予選

自転車競技

男子 西條 玲緒 (2年 北浜中出身)

1000mタイムトライアル 優勝 1分9秒872

3000m個人追い抜き 優勝 3分42秒235

ポイントレース 優勝 68点

ケイリン 6位

200mタイムトライアル 2位 11秒555

スクラッチ 5位

ロード 6位

女子 西田 千夏 (2年 倉西中出身)

ロード 優勝 14分26秒

200mタイムトライアル 3位 13秒855

500mタイムトライアル 4位

2000m個人追い抜き 3位 2分58秒140

スクラッチ 3位

鳥取県高校新人戦大会

柔道

男子 団体 準優勝

個人 66 kg級 優勝 岸本 悠希 (2年 上郡中出身)

// 3位 竹歳 佳生 (2年 大栄中出身)

73 kg級 優勝 小坂 遼馬 (1年 津山東中出身)

100 kg超級 準優勝 山本 龍芽 (1年 龍野西中出身)

女子 団体 優勝

個人 48 kg級 優勝 池淵 未奈 (1年 一宮南中出身)

52 kg級 優勝 山田 楓花 (2年 河北中出身)

63 kg級 優勝 福井 綾乃 (1年 河北中出身)

78 kg級 優勝 森田 百世 (2年 長田中出身)

第71回全国高校バスケットボール選手権鳥取県予選

男子 優勝 決勝 対倉吉総産 87-74

(18年ぶり4回目の優勝)

女子 準優勝 決勝 対鳥取城北 71-75

第53回全国都道府県対抗自転車競技大会

4km チームパシュート 3位

鳥取県中部地区高校野球新人戦 (1年生大会)

優勝 決勝 対倉吉東 4-3

全国大会出場部活紹介

男子バスケットボール部

3年特進 宮脇 蓮 (河北中学校出身)

全国大会では、身長の低いチームですが、相手チームに走り負けず、持ち味であるスピードを活かしたバスケットをしたいと思います。流れの悪い状況でも、チーム内で声を掛け合い、良いリズムを作っていきたいです。鳥取県の代表として、予選よりもさらにレベルアップし、最後まで諦めず粘り強く戦います。チーム一丸となって、勝利を目指して頑張ります。



9月29日(土曜日)に成徳小学校でカフェ・レストランをオープンさせていただきました。



2年調理科 原田 静香
(鹿野中学校出身)

お弁当の販売を始め、コーヒーなどのドリンクメニューやパスタなどの単品メニューを販売させていただきました。

初めての出張レストランということもあり、慣れないことが多く戸惑いしましたが、たくさんのお客様にお越しいただき喜んでいただきました。

高校生レストラン



調理クラブは2か月に一度「高校生レストラン」をオープンしています。

レストランでは季節感を意識し、旬の食材や地元の食材をとり入れたメニューを部員で考案し、提供させていただいています。

来年の1月で1周年を迎える「高校生レストラン」ですが、オープンしてすぐの頃は、接客の仕方などわからないことばかりで、お客様に満足していただけるものが提供できていなかったと思います。食後に実施しているアンケートにお客様が書いて下さるアドバイスなどを取り入れ、お客様により良い接客や料理が提供できるよう、部員全員で取り組んできました。また成徳小学校での出張カフェ・レストランやお弁当販売などを通して多くのことを学んでいます。

そんな調理クラブが心を込めて料理を提供している「高校生レストラン」へぜひご来店下さいませ。次回のオープン予定日は2019年1月19日(土曜日)です。㊦



鯖のんにくオイルソース 水菜と紫玉葱のサラダ添え

【材料・分量】(4人前)

鯖	2匹
塩	適量
白こしょう	適量
水菜	4束
紫玉葱	1/2個
ソース	
んにく	1片
たかのつめ	1本
オリーブオイル	50cc
水	50cc

【作り方】

- ① サバの頭と腹わたを取って水洗いし三枚におろし腹骨をすきとり、中骨を取り半分に切る。
- ② フライパンを熱し、オリーブオイルをひき鯖に塩コショウして、焼く。
- ③ 表面に焼き色がついたらバットにあげる。
- ④ 別のフライパンにみじん切りしたんにくとたかのつめをいれオリーブオイルで香りをだす。
- ⑤ サバを戻し水を加え火を通す。
- ⑥ 紫玉葱は薄切りにして水にさらしておく。



- ⑦ 水菜は適当な大きさに切り、紫玉葱と一緒に水にさらす。
- ⑧ 6と7のサラダの水気をきり、皿に盛る。
- ⑨ その皿にサバを盛り付ける。
- ⑩ 残ったオイルを全体にかけ完成。